

●発表日: 令和5年(2023年)10月25日

行方不明高齢者捜索訓練について

認知症に関する地域の支援力向上を図るため、行方不明高齢者捜索訓練を実施します。行方不明者が発生した場合、どのような流れで捜索が行われるのかなど、一連の流れを知っていただくものです。また、地域の支援者（自治会や民生委員、市内介護保険関係事業所等）が徘徊者役に声かけを行うことで、認知症高齢者等に対し、どのように接すればいいのか実際の体験を通して学んでもらうものです。

1 日 時 11月2日(木) 午後1時～3時30分(予定)

時 間	訓練内容
午後1時	・開会・訓練概要
午後1時10分	・家族行方不明確認から捜索願提出まで【寸劇】 ・認知症見守り QR ラベルシール交付事業等の説明
午後1時30分	・捜索本部の立ち上げの模擬 現場本部の運営方法や捜索の注意事項などについて、消防署指揮が実演指導。
午後2時～2時30分	・グループで実際に捜索・声掛け訓練 行方不明者の発見・保護
午後3時～3時30分	・振り返り・意見交換・講評 参加者等の感想、消防、警察のアドバイス 終了

2 場 所 堀切市民館周辺（田原市堀切町西猫池 97-1）

3 内 容 認知症のある高齢者が行方不明になったことを想定し、現地捜索本部が設置され、捜索活動を実施し、発見・保護されるまでの流れを訓練する。また、徘徊高齢者等事前登録や認知症見守り QR ラベルシール交付事業等を知ってもらい、認知症高齢者に対しての声掛けの仕方等も体験してもらう。

4 参加者 約70名（地区自治会、民生委員、田原警察署、田原消防署、市内介護保険関係事業所等）

5 実施主体：田原市高齢福祉課

6 運営主体：田原市社協高齢者支援センター

(担当) 高齢福祉課 小野田 電話(0531) 23-4654